

2016年3月期 第3四半期決算概要

2016年2月9日



パンチ工業株式会社

(証券コード:6165 東証第一部)

 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

第3四半期 決算ハイライト

中国経済成長の減速による市場環境の悪化が3Qより顕在化しているものの、売上高、営業利益ともに連結ベースで前年同期を上回ることが出来た。

売上	連結	連結売上高は、前年同期比108%、21億円増の274億円となった。
	日本	自動車、精密機器が堅調に推移したほか、食品・飲料関連が大きく伸長し、前年同期比102%の115億円となった。
	中国	3Qより自動車等で減速感が顕在化しているものの、3Q累計(1-9月)では、前年同期比114%の134億円となった。
	その他	2Qから引き続き、欧州、シンガポール、ベトナムは好調を維持、加えて米州、タイが堅調に推移し、前年同期比112%の24億円となった。
利益		研究開発投資等による販管費の増加はあったものの、売上が増加したことによる利益増の効果もあり、営業利益は前年同期比103%の15億円となった。人民元切下げによる外貨建て親子ローンの評価損等の為替の影響もあり、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期に届かなかった。
ネット資金		親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、期首から7億円改善した。

□2016年3月期 第3四半期の決算ハイライトです。

□日本の売上は、自動車、精密機器が堅調に推移し、食品・飲料関連の伸長もあり前年同期比増となりました。

□連結に組込まれる中国の第3四半期累計(1-9月)は、第3四半期より自動車等で減速感が顕在化しているものの、前年同期比増となりました。

□その他の地域では、第2四半期に引き続き欧州、シンガポール、ベトナムが好調を維持し、加えて米州やタイが堅調でした。

□当第3四半期累計においては、グループ全体で増収を確保、また営業利益についても増益を確保しました。

□経常利益以下につきましては、人民元切下げによる外貨建て親子ローンの評価損等の為替の影響もあり、前年同期には届きませんでした。

□ネット資金は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、最終的には期首から7億円の改善となりました。

決算概況

売上高、営業利益ともに前年同期実績をクリア。

(単位:百万円)

	2015年3月期 第3四半期累計		2016年3月期 第3四半期累計		前年同期差	前年同期比
売上高	25,315		27,458		2,142	108.5%
営業利益	5.9%	1,496	5.6%	1,550	54	103.6%
経常利益	5.5%	1,402	4.8%	1,304	▲98	93.0%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	4.3%	1,080	3.3%	915	▲165	84.7%

□決算数値の概要です。

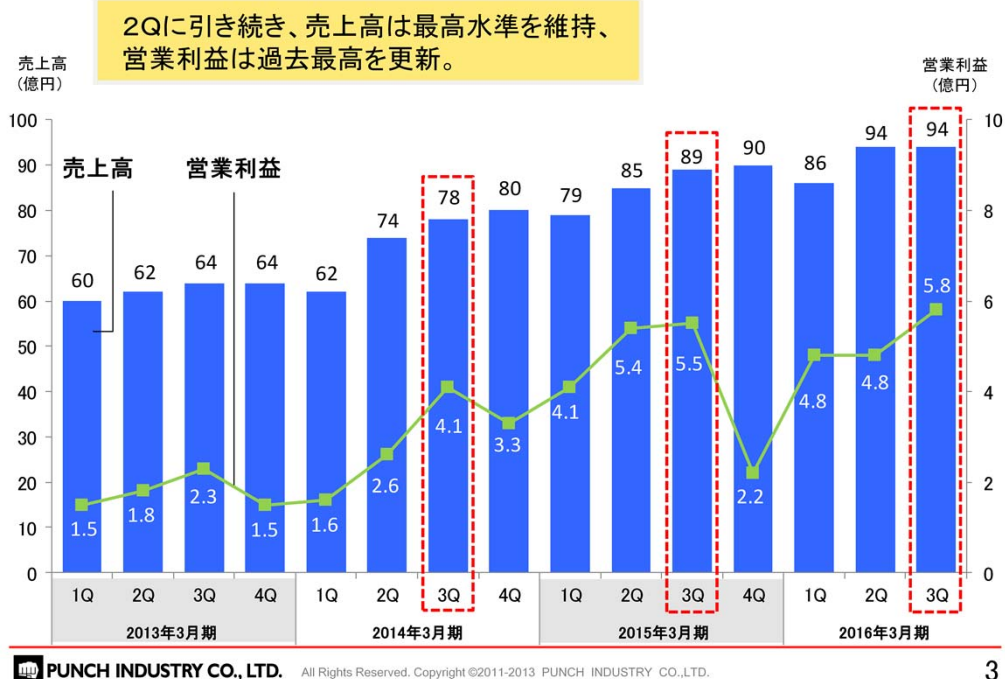
売上高は274億円で、前年同期比108%、21億円の増収となりました。

営業利益は15.5億円、

経常利益は13.0億円、

親会社株主に帰属する四半期純利益は9.1億円となりました。

売上高と営業利益の推移



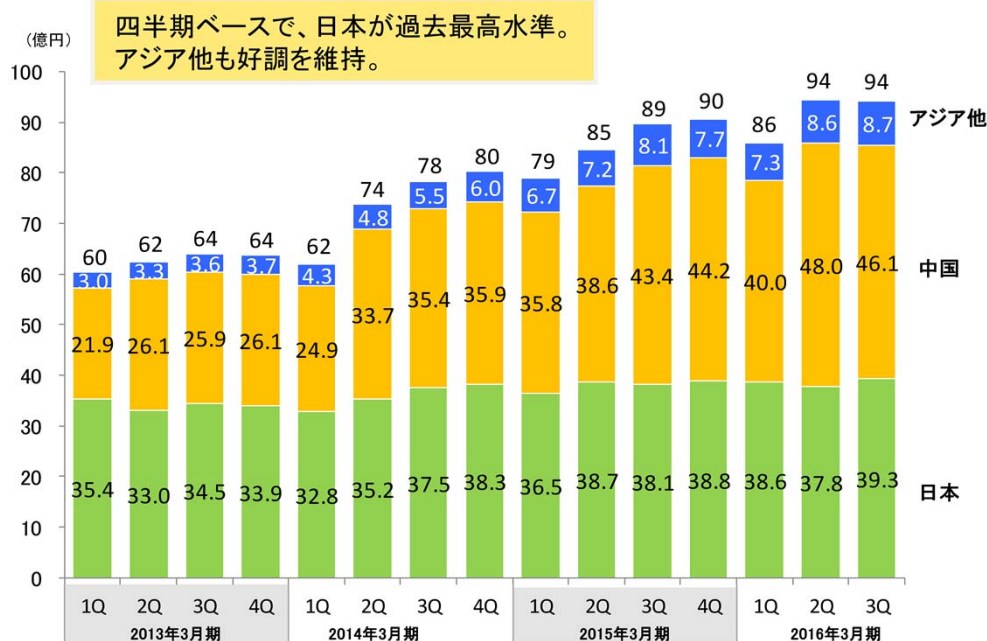
□四半期ベースの売上高と営業利益の推移です。

□売上高・営業利益ともに、四半期ベースで過去最高水準となりました。

□なお、前第4四半期が一時的に減益となっているのは、創業40周年記念配当とあわせ、記念賞与を支給したことや、研究開発投資等を前倒して実施したことなどによるものです。

□中期経営計画「バリュークリエーション15」がスタートする前の2013年3月期と比較すると、今年度の営業利益は約2.7倍と大きく伸長しました。

地域別売上高



PUNCH INDUSTRY CO., LTD. All Rights Reserved. Copyright ©2011-2013 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

4

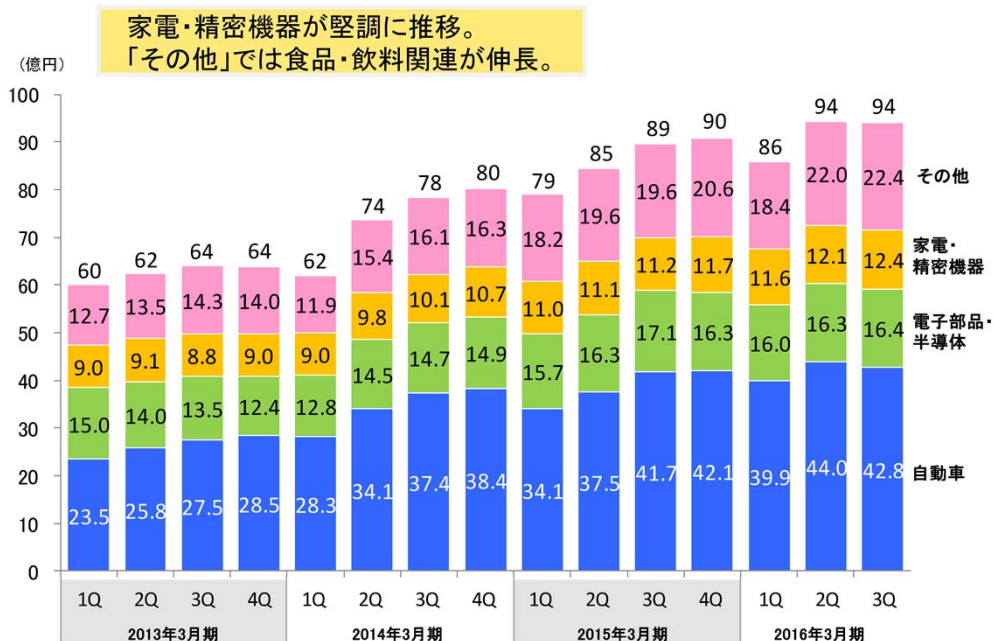
□地域別の売上高です。

□日本は、第2四半期の決算説明資料【今後の取組み】の中で説明したとおり、「自動車、電子部品等の需要の確実な取込み」と「新規顧客開拓の推進」の2つに注力した結果、想定以上の売上を確保することができ、四半期ベースでは過去最高水準となりました。

□中国は、経済成長の減速による市場環境の悪化が当第3四半期より顕在化し、苦戦しましたが、お客様向けの商品説明会を積極的に行うなど販売活動を強化したことに加え、スマホ関連の中国ローカルメーカーの需要を着実に取込んだことなどにより、当第3四半期の落ち込みは限定的でした。

□アジア他は、マーケティング部門を中心に、情報共有体制の充実に取組み、東南アジアや欧州での拡販の成果により好調を維持しています。

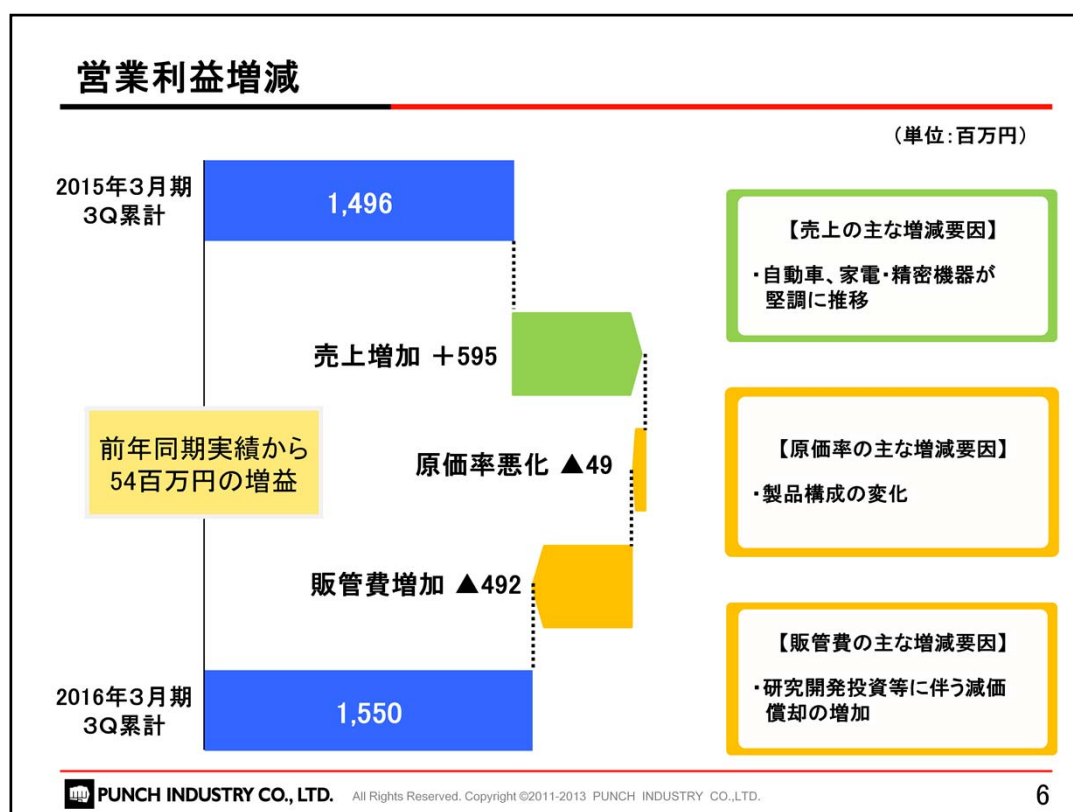
業種別売上高



□業種別売上高のグラフです。

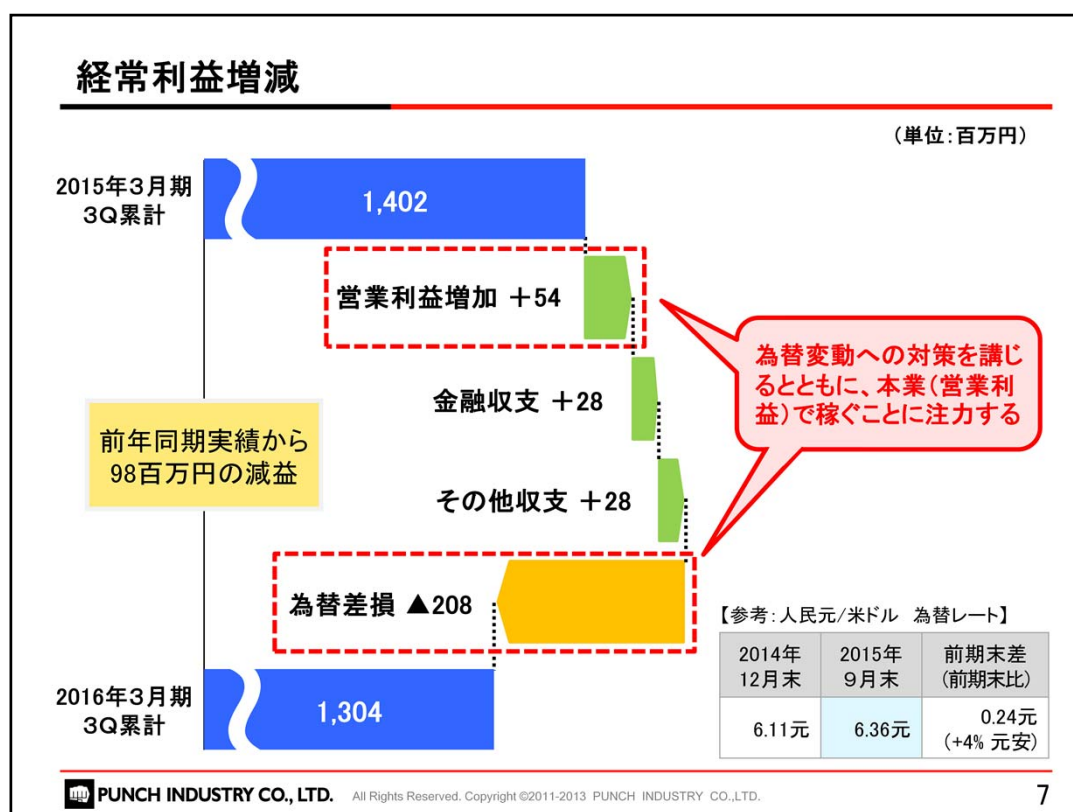
□自動車は、日本は堅調に推移しました。中国は、経済成長の減速による市場環境の悪化の影響を受けているものの、当第3四半期の落ち込みは限定的でした。

□日本、中国ともに飲料関連等の景気変動影響を受けにくい分野を強化しており、当第3四半期ではグループ内の連携効果もあり、日本の食品・飲料関連が大きく伸長しました。



□営業利益の増減グラフです。

□前年同期実績の14億円から、売上高の増加に伴う利益増が5億円となったものの、製品構成の変化による原価率の悪化、研究開発投資等の増加に伴う販管費の増加もあり、当第3四半期累計では15億円の実績となりました。



□経常利益の増減グラフです。

□前年同期実績の14億円から、
人民元切下げによる外貨建て親子ローンの評価損等の為替の影響により、
前年同期実績と比較し、為替差損が約2億円増加し、当第3四半期累計では、
前年同期比約1億円減の13億円となりました。

□親会社株主に帰属する四半期純利益も、同様の理由により減益となりました。

□今後は、海外グループにおける取引通貨の見直し等を行い、為替変動への対策を講じるとともに、本業(営業利益)でしっかり稼ぐことに注力します。

財務状況

(単位:百万円)

	2015年3月期末	2016年3月期 第3四半期末	比較増減
総資産	29,623	27,150	▲2,473
総負債	15,418	13,001	▲2,416
うち有利子負債	7,155	6,084	▲1,071
純資産	14,205	14,148	▲57
ネット資金	▲3,853	▲3,147	706
自己資本比率	47.9%	52.1%	4.2ポイント

	2015年3月期 第3四半期累計	2016年3月期 第3四半期累計	比較増減
設備投資額(無形固定資産含む)	943	867	▲76
減価償却費(無形固定資産含む)	956	1,067	110

□財務状況です。

□総資産は、売上債権の減少により、24億円減少しました。

□総負債は、借入金の減少により、24億円減少しました。

□純資産は、5千万円の減少となりました。

□自己資本比率は、4.2ポイント改善し、52.1%となりました。

□減価償却費は、研究開発投資等により増加しました。

2016年3月期 業績及び配当の予想

(単位:百万円)

	2015年3月期 (実績)		2016年3月期 (予想)		前年差	前年比
売上高	34,392		37,000		2,607	107.6%
営業利益	5.0%	1,724	5.4%	2,000	275	116.0%
経常利益	4.7%	1,617	5.1%	1,900	282	117.5%
親会社株主に帰属 する当期純利益	3.5%	1,188	3.5%	1,300	111	109.4%
自己資本利益率 (ROE)	10.1%		8.8%		▲1.3ポイント	
2016年3月期 配当	中間配当金12円50銭を実施				年間配当金25円を予定	

□2016年3月期 業績及び配当の予想です。

□通期の業績予想は、外部環境の不透明感は拭えませんが、自動車などで明るい兆しが見え始め、比較的堅調な日本市場における受注活動の強化や、製造原価の低減などによりリカバリーを図っていく所存であり、引き続き、2015年5月8日公表の通期業績予想を据え置きます。尚、今後日本の受注動向等により業績予想に変動が生じた場合には、速やかに公表します。

□配当につきましては、安定的な配当を継続していくことを基本に、年間配当は25円を予定しています。その為にも、まずは2016年3月期の通期業績予想を確実に達成できるよう、残り2ヶ月、全力で取り組みます。

■各資料につきましては、弊社Webサイトよりご覧ください。

◆決算短信

<http://www.punch.co.jp/ir/library/tanshin.html>

◆決算説明資料

<http://www.punch.co.jp/ir/library/setsume.html>

参考資料

 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

会社概要

会社名	パンチ工業株式会社
本社所在地	東京都港区港南二丁目12番23号
設立	1975年3月
資本金	28億9,773万円
従業員数	3,811名(グループ連結、2015年12月末現在)
生産拠点	北上工場(岩手県北上市) 宮古工場(岩手県宮古市) 兵庫工場(兵庫県加西市)
グループ会社	株式会社ピンテック(山形市) 盤起工業(大連)有限公司(中国) 盤起工業(瓦房店)有限公司(中国) 盤起工業(無錫)有限公司(中国) 盤起工業(東莞)有限公司(中国) 盤起弹簧(大連)有限公司(中国) PUNCH INDUSTRY INDIA PVT. LTD.(インド) PUNCH INDUSTRY MALAYSIA SDN. BHD.(マレーシア・ペナン) PANTHER PRECISION TOOLS (KL) SDN. BHD.(マレーシア・クアラルンプール)※ PUNCH INDUSTRY SINGAPORE PTE. LTD.(シンガポール) PUNCH INDUSTRY VIETNAM CO. LTD.(ベトナム) PUNCH INDUSTRY MANUFACTURING VIETNAM CO. LTD.(ベトナム) PT. PUNCH INDUSTRY INDONESIA(インドネシア)

※PANTHER PRECISION TOOLS (KL) SDN. BHD. は、PUNCH INDUSTRY MALAYSIA SDN. BHD.に事業を移管したため、清算手続中であります。

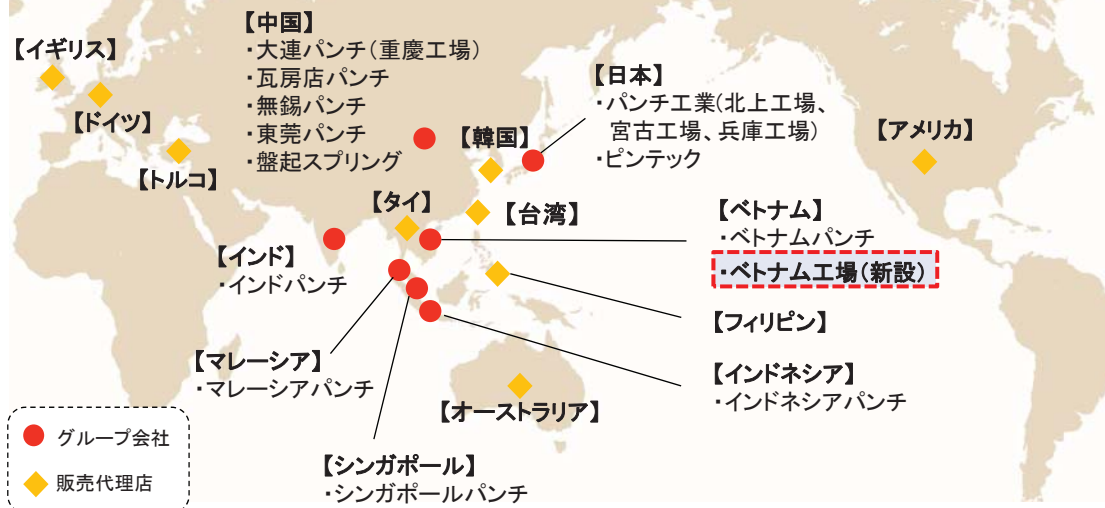
パンチグループのネットワーク

生産拠点数

日本	海外
4	8
カ所	カ所

販売拠点数

日本	海外
15	38
カ所	カ所



PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2013 PUNCH INDUSTRY CO.,LTD.

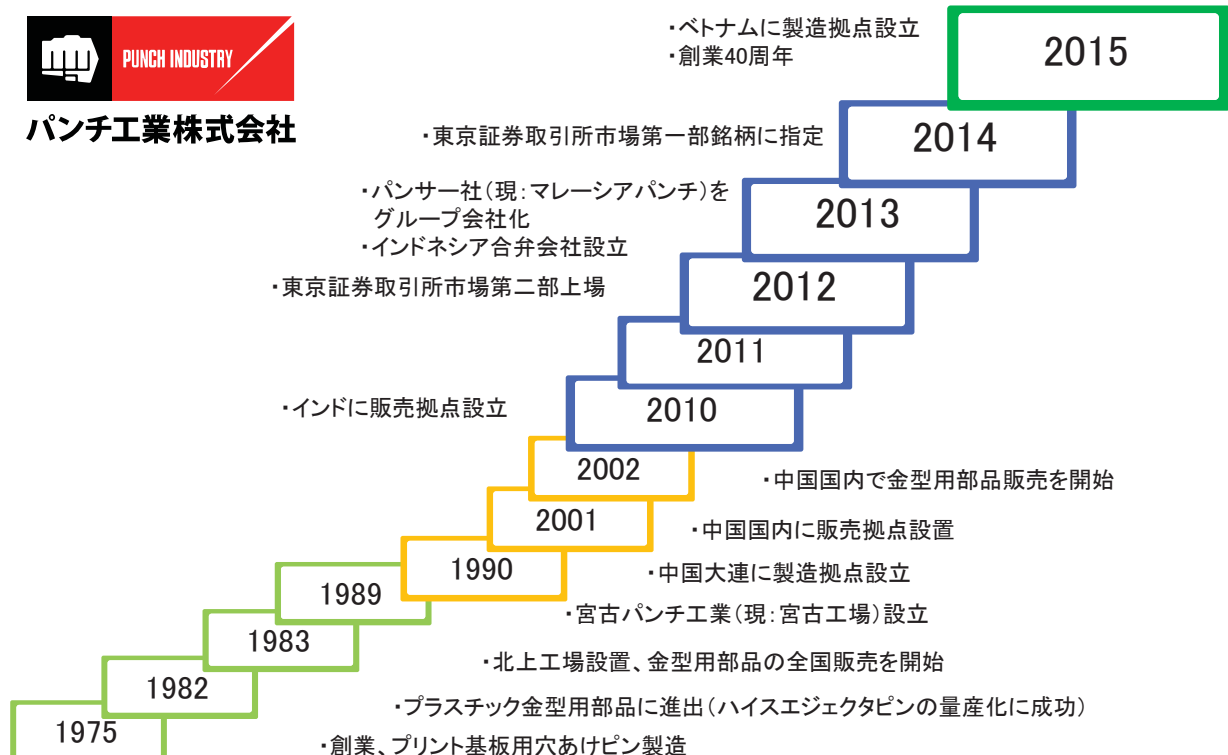
12

沿革



PUNCH INDUSTRY

パンチ工業株式会社



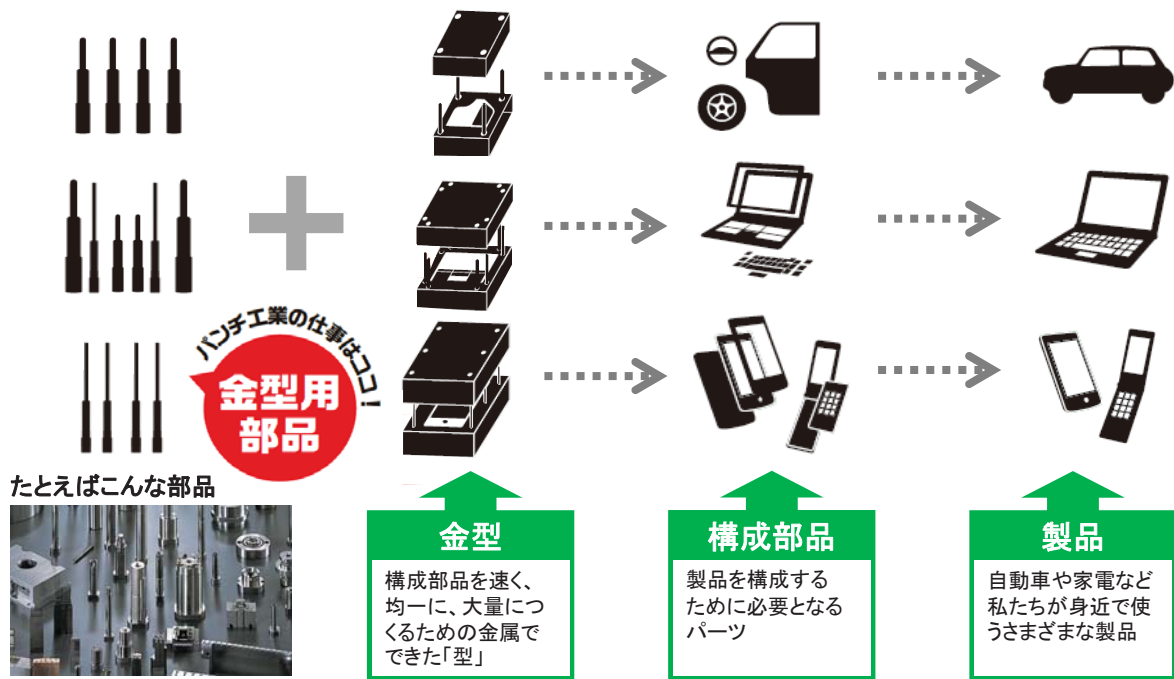
PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2013 PUNCH INDUSTRY CO.,LTD.

13

事業内容

金型を構成するために、なくてはならない多種多様な精密部品の製造・販売

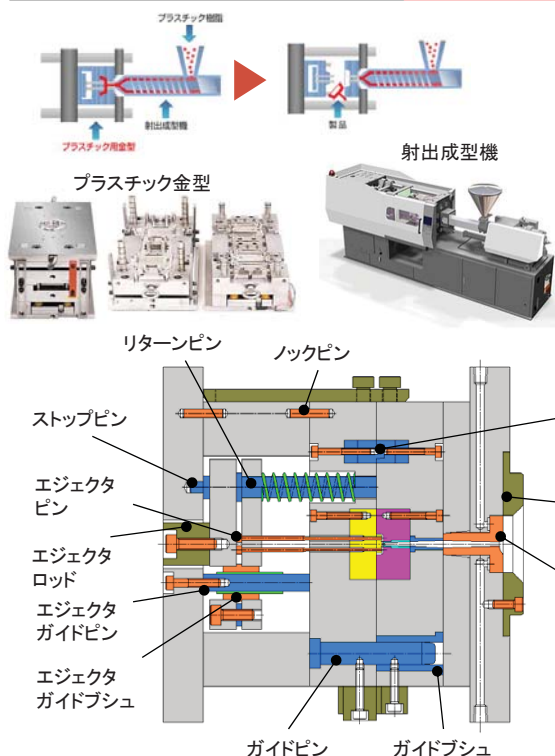


PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2013 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

14

プラスチック金型と金型用部品



エジェクタピン



スプルーブッシュ・ロケットリング

●プラスチック金型用部品について

プラスチック金型とは、携帯電話やデジタルカメラの外装など、多くのプラスチック製品の製造に用いられる金型であり、加熱溶融したプラスチック樹脂を、射出成型機に実装された金型に注入し、冷却、固化することにより製品が作られています。

当社グループでは、広範なプラスチック製品の射出成型用金型に組み込まれるエジェクタピン、スプルーブッシュ等のプラスチック金型用部品の製造・販売を行っております。

エジェクタピン... 成型品を金型から離し、突き出すための部品

スプルーブッシュ... 射出成型機の射出ノズルから溶融したプラスチックを金型へ流し込むための部品



PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2013 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

15

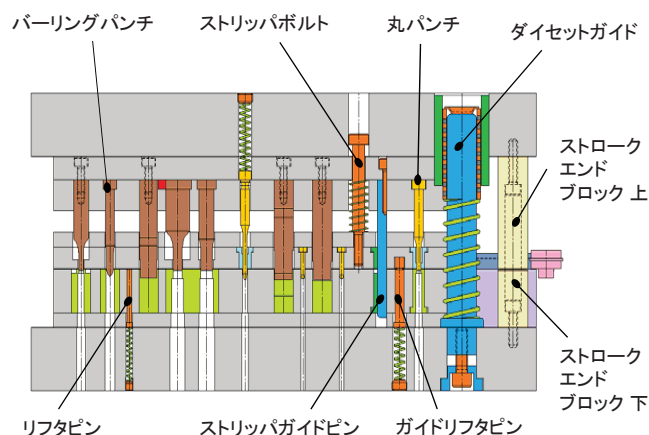
プレス金型と金型用部品



プレス金型

パンチ

ダイセットガイド



●プレス金型用部品について

プレス金型は、プレス機(上下運動する機械)に金型を装着し、上下に分かれた金型の間に材料(金属の鋼板)を入れ、プレス機を稼働することにより、金型で型どられた製品が出来上がります。

当社グループでは、自動車、家電、精密機器などを大量生産するために必要な、プレス加工で使用する金属の鋼板を打ち抜く際に使用するパンチ・ダイ部品、金型の上下の動きを保持するガイド部品等のプレス金型用部品の製造・販売を行っております。

パンチ…………… パンチは材料に押しつけて使われる工具で、通常はダイと対で使われ、材料に穴をあけたり、形状を転写する部品

ダイセットガイド… 上型と下型の関係を正しく保つために使用する部品



PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2013 PUNCH INDUSTRY CO.,LTD.

16

パンチグループの強み

お客様に高い満足度を提供



カタログ品

汎用性の高い標準製品を豊富にラインナップ

スピーディなソリューション

特注品

カスタムニーズにも柔軟に対応



一気通貫の生産体制

1,700台の設備で幅広い対応力

お客様密着型の営業体制

きめ細かな対応・提案力

高い技術力

創業以来培ったノウハウとたゆまぬ研究開発



PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2013 PUNCH INDUSTRY CO.,LTD.

17

CSR経営と企業ビジョン

CSR経営

世界のものづくりを支える企業であり続けるために
CSR経営を実行しています。

企業ビジョン



世界のパンチへ

金型部品業界での
トップブランドを確立し
製販一体企業としての
優位性を活かした
高収益企業を目指す

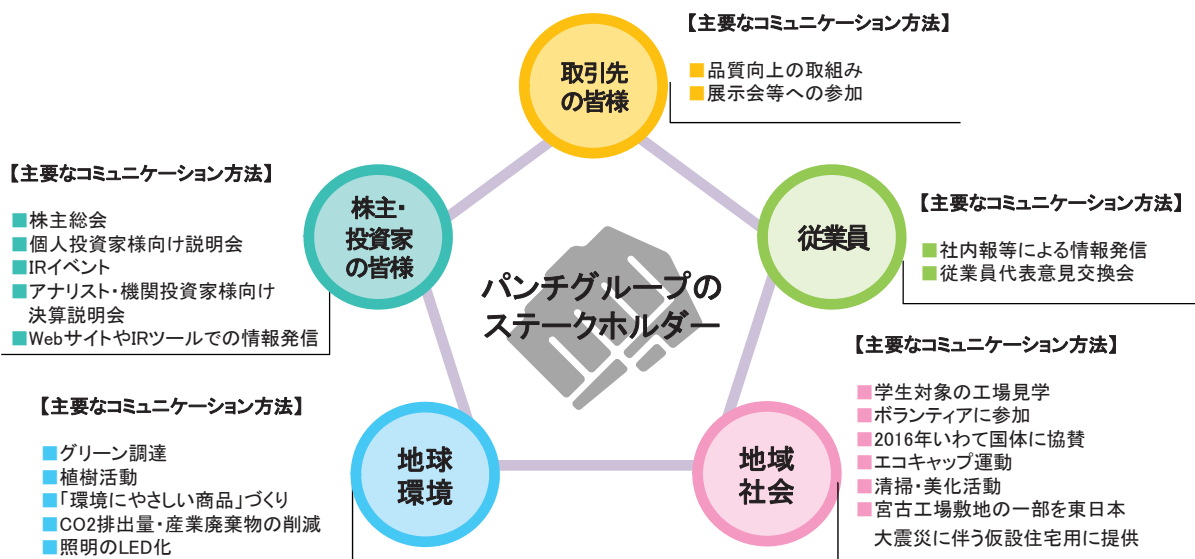


PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2013 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

18

ステークホルダーとのコミュニケーション



IRイベントの様子



個人投資家様向け会社説明会の様子



植樹活動の様子



エコキャップ運動



【環境にやさしい】マーク



PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2013 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

19

本日は、誠にありがとうございました。



パンチ工業は“世界のものづくり”を支えています
PUNCH INDUSTRY IS THE VITAL CORE BEHIND PRODUCTION AND CRAFTSMANSHIP WORLDWIDE.

【IRに関するお問い合わせ先】 パンチ工業株式会社 総務部コーポレート課 電話：03-5460-8237 e-mail：info-corp@punch.co.jp

【将来見通し等に関する注意事項】

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。